

エシカル消費ってご存知ですか？

エシカル(ethical)とは、英語で「倫理的・道徳的」という意味で、エシカル消費とは、自分のことだけでなく、「人や社会」「環境」「地域」のことを考えて、より良い未来に向けて行う消費行動やライフスタイルのことです。

豊かな消費生活の裏側で起こっている様々な問題

地球は、温暖化や森林の減少、海洋汚染など様々な環境問題に直面しています。発展途上国では、貧困や飢餓、児童労働など深刻な社会問題が起こっています。他にも、食品ロスや産地偽装など、私たちの豊かな消費生活に密接に関係しています。



(消費者庁イラスト集より)

海洋プラスチックごみ問題

ポイ捨てや不法投棄などにより、回収されず河川を通じて海に流れ込んでいる「海洋プラスチックごみ」が日々発生しています。紫外線で劣化して小さくなったプラスチックは、海に漂う汚染物質とくっつき、海の生き物のお腹の中へ。それを人間が食べることで、体の中に汚染物質が入ってきてしまいます。このままでは、2050年の海は魚よりプラスチックごみの方が多くなるかもしれないといわれています。

労働問題 — アジア最貧国といわれる国で —

2013年4月24日バングラデシュの首都ダッカ近郊で、複数の縫製工場が入った商業ビル「ラナ・プラザ」が崩落する大惨事が起きました。ここでは世界中の有名ブランドの受注をうけており、低価格なファストファッションを実現するために、低賃金で働く女性たちが、劣悪な環境で過酷な労働を強いられていて、犠牲となったのです。

環境負荷の高い製品よりも、低い製品を購入する。
生産に携わる人々の生活への配慮がなされている製品を購入する。

そんな消費行動が、持続可能な社会につながる「**エシカル消費**」です。